

～第20回L校運動会特集号！！～

6月9日、絶好の運動会日和のもと、領事館より稲本領事様教育管理委員長の柿原様、そして倉西事務局長様をご来賓に迎え、L校運動会が開催されました。借用しているベイサイドハイスクールの広大なフィールドを借り切って、263名の在校生全員が躍動しました。



プログラムの表紙絵には力作がズラリ

「楽しんで一生懸命」を合い言葉に、怪我のないようがんばろう！という校長の開会の挨拶の後、委員長のモンゴメリー様より、「感謝の気持ちを持って競技に臨み、楽しい思い出を作ろう」と激励の言葉をいただきました。

てるてる坊主さん、ありがとう！



全幼児児童生徒そして保護者による徒競走に始まり、幼児部が練習を重ねてきた「南中ソーラン」、新競技の「大玉送り」、「でかかパンツ」等々、元気いっぱいの演技や競技に、保護者席からは大きな声援をいただきました。

L校の運動会の特徴は、なんとといっても、幼初中高全員が一つになって競技したり応援したりできる一体感にあるといえます。

小1・2年児童が参加した「合わせてゲッチュ」という競技は、中高生のお兄さんお姉さんと一緒に競技しました。異学年間の交流はL校運動会の大きな特徴です。中高生がよいモデルを見せるので、下学年の子どもたちのよい見本になり、それが伝統になっているのでしょう。

親子競技の「あんパンに向かってダッシュ！お父さん」では、今の日本でもなかなか見られないパン食い競争でした。低学年の子どもたちは、あんパンを知っているのでしょうか？

中高生は、競技に応援に大忙しでした。出場競技の合間をぬって、赤白それぞれの応援旗を走り回って振る生徒、初等部の児童たちと声を合わせて応援する生徒と大活躍でした。

もう一つの特徴は、保護者の競技参加がとても多いということです。徒競走、綱引きなど大勢の皆さんが爽やかな汗を流しておられました。

この日に至るまで、L校保護者会では運動会委員会を立ち上げ、委員長さんが中心になって4月から準備を進めてこられました。20ほどの競技が組まれたプログラムでしたが、運動会委員さん方の周到な計画・準備とボランティアの保護者の皆さん、そしてテンポのよいアナウンスをはじめとした卒業生たちのご協力で、大きな事故や怪我もなく時間通りに終わることができました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

なお、よりよい補習校の運動会を目指して「運動会アンケート」をホームページよりダウンロードいただき、気になられた事柄や建設的なご意見等をいただければ幸いです。

<LI 校運動会ギャラリー>

朝7時半から用具の搬入です。



テント設営 その数40!



子どもたちの荷物入れの組み立て



幼児部の「南中ソーラン」



中高等部の持久走での力走!



走れDe綱取り! どちらの力が?



応援にも力が入ります!



紅白一緒のダンス!



新競技の「大玉送り」



紅組の応援合戦!



白組の応援合戦!

